

登録コード	ASB02500	開講年度	2026				
授業科目	生命機能工学特別演習Ⅰ					担当教員	大神田 淳子
英文授業名	Advanced Seminar for Life Science and BiotechnologyⅠ					副担当	鈴木 俊介・細見 昭・喜井 勲
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。					⇔	生命科学における十分な専門知識のもと、科学英語論文の内容をよく理解し、論理的に解説できるようになる。
授業の概要	受講する大学院生が生命機能科学に関連する資料をまとめてプレゼンテーションを行い、担当教員および受講する大学院生間で討論を行う。						
Contents:	In this course, graduate students compile and present materials related to the field of life science and functional biology. Discussions are subsequently conducted among the supervising faculty and enrolled students.						
授業計画	生命機能科学に関連する英文論文読解と文献の選定の仕方を学ぶ。有機化学、ケミカルバイオロジー、創薬、酵母生物学、たんぱく質の代謝経路、酵素科学、細胞信号伝達系、ゲノム進化科学などに関連した最先端の論文を読み、研究に生かす。						
成績評価の方法	受講態度・小テスト・課題レポート点の合計得点(100点満点)で評価する。60点以上を合格とする。						
成績評価の基準	プレゼンテーション(60点)と討論への参加状況・受講態度(40点)を総合的に評価する(100点満点)。60点以上を合格とする。 秀 S 90-100 優 A 80-89 良 B 70-79 可 C 60-69 不可 D 59以下						
事前事後学習の内容	授業担当教員から指示があります。						
履修上の注意	特になし						
質問,相談への対応	オフィスアワーにて適宜受け付ける。						
学生へのメッセージ	問題意識を持って取り組みましょう。						
【教科書】	特になし						
【参考書】	適宜資料を配付する						